

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 442

政策体系	23	事業分類	ソフト事業	所管部局	農林商工部 農林整備課
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 2. 林業費 - 2. 林業振 現年		
事業名	林道・作業道事業				
細事業名	林道・作業道事業				
評価表作成者				農林商工部 農林整備課	井尻 聡

1. 事業の概要

府営丹波広域基幹林道建設事業の負担金支出、地元施工の林道・作業道の維持修繕工事の助成、林業作業道の新設工事助成等を行う。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

作業路網を整備することにより、森林施業区域の拡大を図る

② 事業を実施する必要性

間伐の遅れや手入れ不足により放置された人工林が増加しており、森林整備に必要不可欠な作業路網を整備し、森林整備を推進していく

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	17,521	23,580	24,606	7,568	19,700	12,155	12,155
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	4,800	24,600	0	12,650	5,000
	一般財源	千円	17,521	18,780	6	7,568	7,050	7,155
職員等の従事人員	人/年	—	0.15		0.35			
人件費	千円	—	1,113		2,866			
事業費総額	千円	—	24,693		10,434			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

府営丹波広域基幹林道建設事業負担金	5,197,000円
林道・作業道維持修繕補助金	1件 250,000円
林業作業道新設事業補助金	2件 187,000円
森林管理ゲート設置事業補助金	3件 215,000円
森林施業省力化促進事業補助金	21件 1,646,000円

5. 事業結果の概要

府営丹波広域基幹林道建設事業に係る負担金支出及び林業作業道等の新設・改修等に対する補助金支出。

6. 活動の詳細

負担金		
京都府が実施する丹波広域基幹林道解説に係る負担金を支出した	随時	事業の推進が図れた
補助金		
林業作業道等の新設・改修に補助金を交付した	22.4-23.3	作業路網の整備により森林施業区域の拡大が図れた

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

森林施業に必要な作業路網の整備をすることにより、施業現場までの利便性が図れる基盤整備を推進して行く必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

森林施業に必要な作業路網の整備をすることにより、施業現場までの利便性が図れる基盤整備を推進して行く必要がある。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
路網整備の必要性。
- ②当該事業のアピール事項
森林施業に必要な作業路網の整備は重要な課題である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
施業現場までの利便性が図れる生産基盤の整備を、今後も推進していく必要がある。